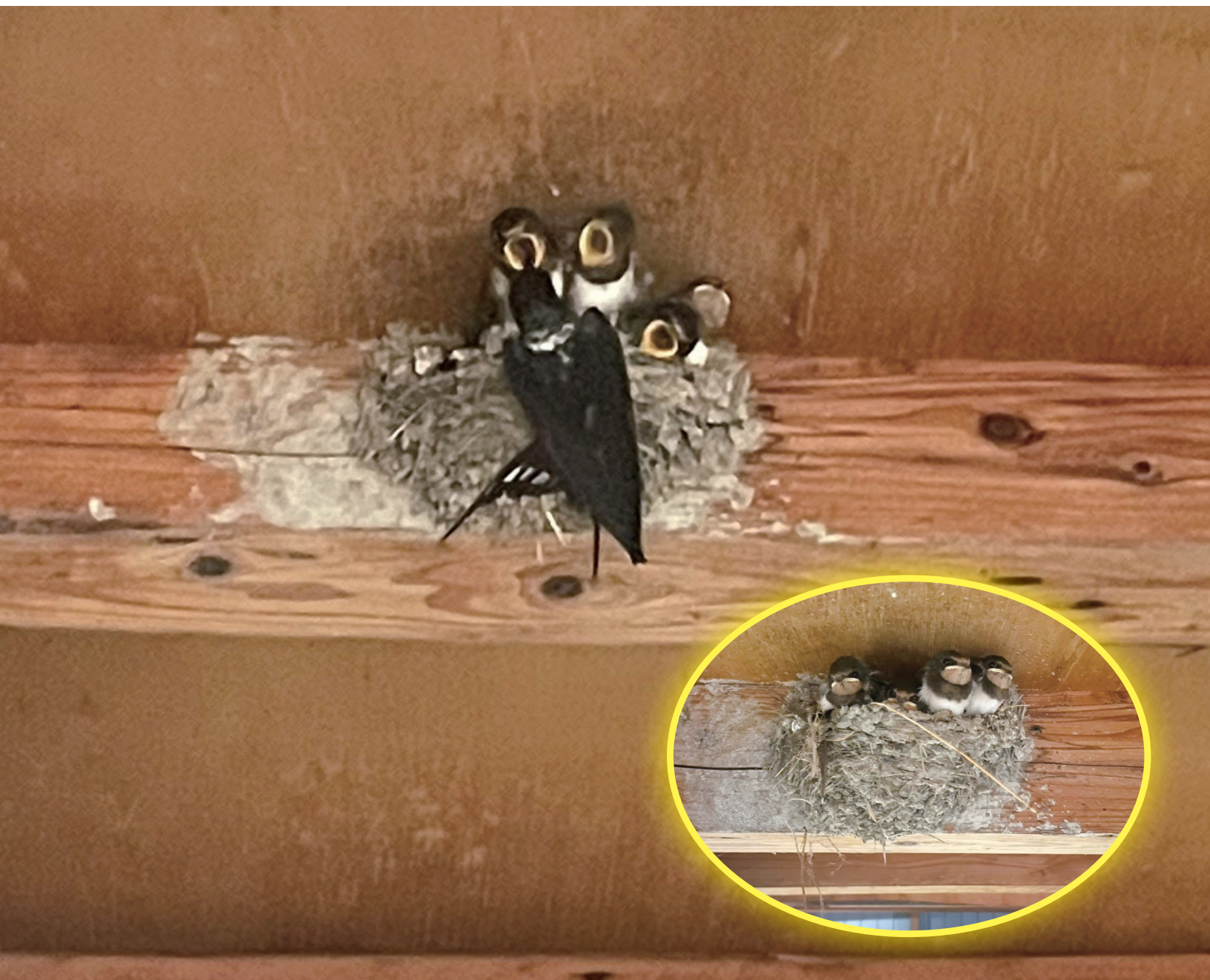




CONTENTS

- 一般質問（9人）
- 各常任委員会Q&A
- 条例改正／意見書／人事
- 議長交際費
- 編集後記

新聞記事によると、県内ではツバメの餌となる虫が農薬の影響で激減しているようだ。カラスの食害が目立つほか、ふんが不衛生だとして巣を落とす人も多く、個体数は減っていると言われています。

厳しい環境の中での子育てということ言えば、人間と共通点があるのではと思います。

高齢者への補聴器購入への支援を再度求める!



土淵 茂勝
議員

町長 QOL(生活の質)の観点からもう少し研究したい

議員 全国で広がり始めた加齢性難聴者への補聴器購入への支援は、佐賀県でも初めて基山町が、来年度からの実施を決めた。

その主な目的は、高齢に伴う難聴、耳が遠くなったために、会話が弾まない、引きこもりがちになる、社会参加が億劫になる、車が後ろから来ても気づかない等、日常生活を改善することにある。

以上の理由で、再度購入支援を求める。

町長 耳の聞こえにくさが認知機能の低下につながるということだけでなく、最近では、QOL・クオリティ・オブ・ライフ(生活の質)、そつした生活の質の改善という観点から考えられないだろうかと考えている。決して門前払いをしているわけではない。

子供たちの国保税均等割額の軽減を

町長 子育て支援の取組はしっかりとやっていきたい

議員 子育て中の保護者にとって、国保税は大きな負担となっている。現在就学前の子供たちの均等割額は、2分の1に軽減されている。収入がないのに小学校、中学校、高校に通う子供たちの均等割額は、課税されている。子供たちの均等割額を軽減・免除できないか検討を求める。

議員 国民健康保険法第77条の規定により未就学児以外の子供の均等割軽減も可能ではないか。

国民健康保険法(保険料の減免等) 抜粋 第77条
「市町村及び組合は、条例又は規約の定めるところにより、特別の理由がある者に対し、保険料を減免し、又はその徴収を猶予することができる。」

健康福祉課長 法に規定する減免は、災害に

令和5年度 未就学児均等割対象者・軽減額実績

軽減対象者	未就学児に係る保険		軽減額計
	医療分	後記高齢者支援分	
55人	414,371円	117,000円	531,371円

より被災した場合、所得の急激な減少等特別な理由がある場合等の基準があり、国の基準を超えた減免はできないと考えている。

アンケートを実施するのか

教育長 まだ結論がでない

議員 義務教育学校についてのアンケート実施を以前求めたが、その結論は。

教育長 まだ、結論がでない。

義務教育学校化の前に協議すべき課題の整理ができていないため、アンケートを実施する段階ではないと考えている。

均等割軽減対象とならない被保険者数 (R6.4月末)

区分	人数
小学生	69
中学生	33
高校生	20
合計	122

池田和幸
いけだかずゆき

議員



防犯カメラ、設置の必要性は

町長 防犯カメラ設置のニーズがあるならば、白石地区防犯協会の補助金に関わらず、町として対応する



必要な場所の安全対策に

らば、白石地区防犯協会の補助金に関わらず、町として対応する。

総務政策課長 令和5年

理由は。

議員 令和4年に交通安全・防犯対策として防犯カメラの要望書を石原、新町、原宿の3区長と私で提出をしたが、回答がない

総務政策課長 公共施設等では、みんなの公園に5台、町内私立保育園に計15台、小・中学校に計7台、その他も含めて、計37台。

議員 町内の防犯カメラの設置状況は。

議員 防犯カメラは、多数の映像をリアルタイムで撮影、記録できるため、防犯対策、犯罪抑止効果等が期待できる。防犯カメラの必要性についての質問をこれまで3回行っている。

3月議会後に議員と区長さんに話をさせていただいたことで地元調整いただけると思い込み、随時の意向確認ができていなかった。大変反省をしている。

議員 白石地区防犯協会の予算に防犯カメラ設置補助費15万円が計上されているが、この補助費を利用することを検討したのか。

町長 各区から要望が出れば、早速使わせていただきたい。町の安全・安心の向上につながるため、町で補助費予算化も検討する。

議員 再度、要望書を提出した場合の対応は。

町長 町内全体を見渡した中で防犯カメラの設置のニーズがあるならば、白石地区防犯協会の補助金に関わらず、町として対応する。

議員 GIGAスクール構想により、全ての子どもたちの可能性を引き出す最適な学びを実現するため、小学校599台、中学校273台、計872台のタブレットが使用されている。

活かされていますか、タブレット導入

こども教育課長 持ち帰りができるよう、一刻も早く取り組んでいく

議員 GIGAスクール構想により、全ての子どもたちの可能性を引き出す最適な学びを実現するため、小学校599台、中学校273台、計872台のタブレットが使用されている。

議員 学校で使用する時、ネットワーク等の不具合はないのか。

こども教育課長 複数の学級で使用すると急激に速度が低下し、画面がフリーズしたりする場合もある。

議員 タブレット整備によるメリットは。

こども教育課長 学習内容に対し、自らが調べ、知識を深めることが可能となり主体性を持った学習ができる。また視覚と聴覚から複

合的な情報を得ることで、理解度が増し学習意欲が高まる。

議員 令和4年に実施された文部科学省の調査によると、平常時に端末の持ち帰りができている学校は、小学校で75.3%、中学校で71.4%となっている。

我が町の小・中学校で、タブレット端末の持ち帰りがされていないのはなぜか。

こども教育課長 家庭でのWi-Fi環境の問題、家庭におけるタブレット学習の内容の検討、セキュリティの問題など、解決が進まなかったため。

議員 県内でタブレットの持ち帰

りをしている割合は。

こども教育課長 5月時点で、本町を除く全市町で持ち帰りが実施されている。

議員 昨年度では、全国の公立小・中学校の95.2%が端末を持ち帰る準備が進んでいる。問題をクリアした上で家庭学習に使える体制づくりが必要だと思ふ。

こども教育課長 今年度中に持ち帰りができるよう、ルールや家庭環境の状況調査を行い、一刻も早く取り組んでいく。

教育長 一歩でも早く、遅れを取り戻すように取り組むたいと思ふ。



タブレットを使用する生徒

再度問う江北町総合排水計画と町の水防対策は



西原好文 議員

町長 流域治水対策協議会の中で町としてしっかり主張し、関係市町と調整をしていきたい

議員 町の排水対策について昨年6月議会と12月議会で質問をしてきた、その後各課での取り組みは。

総務政策課長 総合排水計画に基づく事前落水を水路ゲート操作員の方々に組織的に取り組んで頂いている。また、白石町の取り組みについて現地視察を行った。今後は関係課と連携し、対策の見直しを行いたい。

議員 水系ごとの連絡会が開催されていない。排水対策協議会よりも先に行うべきではないか。

町長 議員ご指摘のように水系ごとの問題を出してもらい協議会で協議するのが正しい順番ではないかと思う。開催時期についても梅雨入り前までに備えを終わっておくべきであり、開催時期が遅いと反省している。

議員 今年度、武雄の



令和3年8月豪雨被害 大西鉄橋付近

高橋排水機場で11t田川に6年度中5t、大町の下湯に3tのポンプが増設されようとしている。更には北方の焼米溜池を県の事業で整備がされている。それにより六角川の水位は必ず上がると思う。堤防の危険性が増すのでは。また、懸案の大西鉄橋については、問題の解決に至っていないが、**町長** 上流の色々な対策が最下流に位置する本町に影響を及ぼし、ポンプの停止につながる。運転の調整が一番大事だと考えている。

江北排水樋管の排水能力

国土交通省排水樋管

河川名	施設名	施設規模	門数	排水断面	電動化
六角川	江北天神排水樋管	1.5 X 1.5	1	2.25	なし
	鳴江排水樋管				○
	新渡排水樋管	2.3 X 2.25	1	5.18	なし
	城ノ井排水樋管	3.25 X 3.0	2	19.5	○
	長江湖排水樋管	2.0 X 2.0	1	4	なし
	古川排水樋管				○
	小田江湖排水樋管	2.25 X 2.25	1	5.06	なし
	一本柳排水樋管	2.05 X 1.95	2	8	○
牛津川	大西排水樋管	2.0 X 2.0	2	8	なし
	仁助排水樋管	1.0 X 1.0	2	2	なし
	朽木排水樋管	2.25 X 2.5	2	5.63	○
計				59.62	

排水断面: 60.0m²、標準管内流速: 2.5m/s
全体排水能力: 60.0m² × 2.5m/s = 約150m³/s

流域治水の会議の中
—— 係市町、機関と調整を
—— していききたい。

町の人口減少対策についての考えは

町長 町全体でいろいろな取り組みを進めていきたい

議員 「人口戦略会議」の分析では近隣の市町はどれも消滅可能性の高い市町とされており、そのため色々な対策をとっている。我が町の人口減少対策についての考えは。

町長 これから何かを始めるとかではなく、町全体でいろいろな取り組みをこれからもきちんと進めていきたいと思う。

議員 町内に新たな企業を誘致することが人口増につながると思うが、企業誘致についての考えは。

町長 江北町は、佐賀県の中心に位置し、交通の利便性がよい。企業を町に誘致するのではなく、交通の利便性の良さを活用し、近隣市町の企業へ通勤できる環境を整備することが町の戦略だと思っている。

田中宏之
たなか ひろゆき
議員



これからの高齢者福祉の イベント開催について

町長 新型コロナをきっかけに、これまで開催してきた事業の意味、意義、効果を考え直した結果

議員 新型コロナ前まで高齢者を対象に行われてきた老人福祉大会、金婚式、ことぶきスポーツ大会は、今後開催しないのか。

健康福祉課長 以前は町全体で老人福祉大会やことぶきスポーツ大会を開催していたが、コロナの影響のため、各地区で開催できるように敬老補助事業に振り替えた。内容は地区ごとの創意工夫で敬老会、世代間交流等を行ってもらっている。高齢者には敬老祝いハガキも送っている。又、ことぶきスポーツ大会は、町民スポーツ大会と一緒にやりたいと考えている。

議員 各地区で敬老祝いを行うのもいいが、やはり年に1度は、みんなで集まり盛大にお祝いしてあげたいと思うがどうか。

町長 新型コロナの

ためできなかったことをきっかけに、これまで開催してきた事業の意味、意義、効果を考え直した結果。金婚のお祝いも湯呑みと手書きのお祝い状を送らせてもらっている。結局、敬老の気持ち、お祝いの気持ちをどう伝えるかということが大事。見直した事業でそれは伝わっていると思う。敬老事業の予算は以前の倍となっている。

リモコン草刈り機の導入は

町長 来年4月から運用開始を見込み、今議会に補正予算を計上している

議員 リモコン草刈り機については、昨年より私を含む3人の議員が質問している。町長の公約でもある。導入運用はどうなるのか。

地域振興課長 リモコン草刈り機は町で購入し、管理を業者に委託する。地元団体は多面や中山間の交付金を財源に業者に草刈りを委託する。業者が雇用する操作員や作業員が草刈りを行う。1時間当たりの委託料は7千円を見込んでいる。メンテナンスや保管管理も業者に委託し、町が管理委託料を支払う。

町長 高齢化が進む中で農業施設の維持管理を継続的にやっていくにはどうすればいいのか。その解決策の一つとしてリモコン草刈り機を導入する。



令和7年4月から運用開始

今年の麦作の 状況について

町長 今年の麦は不作で刈り取りも大変苦労されたと聞いている

議員 今年産の麦作の状況を町はどの様にとらえているのか。

地域振興課長 今年産の麦は、播種は順調に終え、生育初期は力も被害があつたが町としても支援を行った。生育中盤は雨量が昨年の2倍、日照時間は8割程度だったため、根の張りが悪く出穂後には倒伏する圃場が見られた。同時に赤かび病の発生もあった。収穫直前の大雨で湿害による茎の中折れが発生し、収穫に大きく影響した。自脱型コンバインでは刈り取り出来ず汎用コンバインの利用注文が多かったと聞いて

議員 状況をよく把握されていると思う。収穫後、麦を選別するがその時点で半分近くが規格外となり、交付金の対象にならず三束三文にしかない。この状況を踏まえ町から農業者の支援を。

町長 是非、一緒に国、県に働きかけたい。



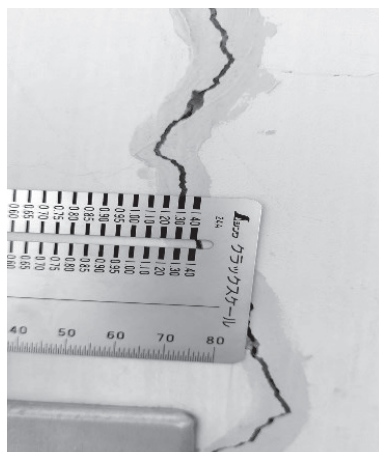
倒伏した麦

学校の建て替えはあるのか



酒井明子
さかいあきこ
議員

町長 元々建て替えではない。中学校の敷地内に義務教育学校のための校舎を新しく建て加える



江北小学校柱のひび割れ

は、その計画に沿って、現在、設計、改修、教育施設、の学校設計計画の学校教

議員 町の宝の子ども達が過ごす学校のあり方検討の経過は、令和4年6月に庁舎内勉強会を設置、小学校及び中学校の長寿命化、改築の検討を開始。同年10月には教育委員会に「学校づくり推進室」を設置、同月、町における「義務教育あり方検討会」を設置。令和5年3月、町義務教育学校基本構想骨子が議会へ報告された。

三大ポイントとして
①施設一体型の義務教育学校化、②中学校敷地内に整備予定、③令和10年4月開校と打ち出されていた。

現在も令和10年4月を開校予定としているのか。現状は。

学校づくり推進室長
事業の財源として想定される過疎債の期限が令和12年度までであること、それまでに外構工事も含めて完了するため当初計画では令和10年4月開校としていた。しかし、建築費の高騰、2024年問題で時間外労働規制が厳格化され、工期もこれまで以上に必要となる、人件費の増等の複合的理由から令和10年4月に開校する計画は進捗していない。

議員 令和3年町個別

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
受水槽設備改修	工 事			
トイレ改修	設 計	工 事		
外壁・屋根防水改修	設 計	工 事		
給排水設備関連改修	設 計	工 事		
受電設備改修	設 計	工 事		
プール層内改修		設 計	工 事	
内装改修(放送室前・パソコン室等改修)		設 計	工 事	
屋内運動場照明交換			工 事	
内装改修(靴箱・収納棚等)			設 計	工 事

【江北町個別施設計画 令和3年3月策定／小学校改修事業計画】

た改修がされず、校舎の老朽化が進行している。小学校校舎には、耐震補強だけでは対応しき

れないひび割れ(1.4ミリで奥行きが約200倍、28センチ)がある。子どもが学ぶ場、環境を整備する

重要課題。校舎の環境は児童・生徒の生活態度に反映される。落ち着き具合にも影響する。義務教育学校について町長の現在の考えは、校舎建て替えはありなのか。

町長 いじめ、不登校、部活の地域移行等子供たち

を取り巻く様々な課題を解決することなく、学校建設の話を進めることはできないと考えている。9年間全体を見渡した教育をやるべしという意味で義務教育学校への移行を公約に掲げた。校舎については、基本構想では、校舎建て替えではなく、中学校敷地内に義務教育学校のための一体型校舎を整備する方針となっており、それを否定しているわけではない。

議員 義務教育学校のための校舎整備の予定が見通せない中、小・中学校の校舎は、老朽化が進んでいる。それに対して対応策、方針を検討しているのか。

学校づくり推進室長
老朽化に伴う校舎の修繕、改修は、現場の状況を把握した上で計画的に行っていく。

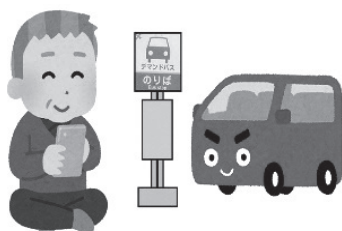
古賀里美

議員



2025年問題 5人に1人が後期高齢者 過疎化地域に乗り合いタクシーを

町長 町営の時代が来ると思う
地域公共交通 町営タクシーを考えている



予約制乗り合いタクシー

議員 西暦2025年以降、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる我が国。高齢化が進む過疎化地域。日常生活で困っている事は、移動手段に苦慮している交通弱者の問題。高齢者の移動手段をどのように確保するのが大きな課題だが、町の考えは。

総務政策課長 高齢者の移動手段、特に自動車運轉できない高齢者の方の外出できる環境を整えるということは町の重大な課題。今の時代に合った町ならではの取り組みができればと考えている。

議員 我が町は山間部を経由する循環バスはあるが、路線定期型交通のため、朝夕の通勤通学客を除けば利用者は皆無に等しい。運行事業者に対し補助金を交付するのは、無駄ではないのか。交通空白地域のニーズに合ったデマンド交通（予約制乗り合いタクシー）などで問題解消を図ることが望まれるが。

総務政策課長 デマンド交通は予約がないと運行しないところが路線バスとの大きな違い。また事前登録、予約といった仕組みが、高齢者の方になじむのかどうかは不確定な部分となる。先進事例等を参考に今、研究している。

議員 一般のドライバーが自家用車で乗客を有償で運ぶライドシェアはどうか。自家用車を使用するため、緑ナンバーを取得する必



江北町営タクシー

要もない。自治体で取組む場合、運行中、町内の防犯パトロールを兼ねることもできるといったメリットもある。

町長 今後、人口減少が進み、タクシー事業の継続が困難になることが予想される。そういったことを考えると、これからは、町直営の時代がくるかもしれない。町がタクシー事業をやる町営タクシーをやってはどうかと考えている。デマンド交通等より町らしい公共交通の一つの在り方ではないかと考えている。

総務政策課長 現地確認し、避難所として十分に活用できると判断した。町防災会議に諮り承認をいただき、町



B&Gトレーニングセンター

議員 災害が頻発している近年、避難所の確保は大きな問題。B&Gトレーニングセンターを避難所にと、以前提案をしたが、検討されたのか。

総務政策課長 空調設置は、優先順位を考慮し、決定している

小規模な避難所から空調の設置を

空調設置は、優先順位を考慮し、決定している

の指定避難所として追加した。

議員 ①ネイブル、②さわやかスポーツセンター、③B&Gトレーニングセンターと空調設置の順番を決めているとのことだが、大型施設は設置にかなりの時間が掛かる。災害は待つてはくれない。快適な避難所を一日も早く準備する必要があるため、空調設置の順番は短時間で設置できる小規模施設から取り掛かるほうが良いのではないか。

総務政策課長 土砂災害警戒の際の避難所、浸水被害の際の避難所といったように、その避難所の環境を考えると空調設置の優先順位を決めている。

高齢者の孤独死について



田村 康 議員

町長 出会いの場から天国までいろんな形で行政が関わっていくことが大事ではないかと思う



地区公民館で防災についての研修会を実施

議員 佐賀県警によると、1月から3月に県内で取り扱った遺体のうち、自宅で独り暮らしの人は90名、このうち65歳以上の高齢者は73人だった。町として身寄りがいない独り暮らしの高齢者のサポート体制について伺います。

健康福祉課長 高齢者単身世帯の緊急連絡先は、確認できている。また、親族がいない方には、成年後見人制度を紹介している。その他の取り組みとして、万が一の時に備えて大切に行っていることや望みどのような医療、介護を望んでいるかを自身や信頼する人と話し合う「人生会議」の講演を実施し、高齢者の方にもしもの時に備えて前もって周囲の方々と情報共有することの重要性を伝えた。

議員 国は、少子化対策ばかりを進めている。高齢者に対して町の支援を求める。

町長 子供達にだけ手厚い支援をしているつもりは全くない。他の自治体では、終活支援、婚活支援まで行うところもある。今後は、行政が出会いの場から天国まで、いろんな形で



公民館涼み処

関わっていくことが大事ではないかと思う。

総務政策課長 各区公民館の涼み処開設について

議員 各地区公民館を涼み処とし、地区に助成金をお願いしたいが、総務政策課長 身近な施設である地区集会所を熱中症避難所として開設いただくよう各区へ依頼している。開設いただいた場合は、1時間あたり200円を町が負担する予定。



災害復旧の妨げにならないよう対策を

基盤整備課長 原則として建物には所有権があり、災害により建物

議員 町全区において空き家もたらす悪影響が様々な形で顕在化している。災害時には倒壊した家屋が救助や復旧・復興の妨げにもなりかねない。町の対策は。

基盤整備課長 災害が発生する前の事前の対策にも力を入れていきたい

空き家、災害時の復興の妨げに



災害の前に対策を

が被災した場合でも所有者の許可なく取り壊すことはできない。

しかし、空き家の倒壊により、人命、財産等に重大な危険を及ぼすような状態にあるときは、危険を回避するための措置を行う「緊急安全対策措置」を町が講じることができる。また、災害が発生する前の事前の対策にも力を入れていきたい。

江頭義彦
えがしらよしひこ

議員



もう一步進めた治水対策を

町長 総合排水計画の着実な推進を図っていく

議員 本年2月13日付新聞記事、有明海の干満差を利用してオールをこがずに川を往復する六角川カヌー散歩で

山田町長が「はじめて見る光景だった。近すぎて気づけなかった宝物を見つけた。何かに活かさない手はない」とのコメントが掲載されていたが、六角川を活かしたアイデアについて、何か紹介できるものはあるか。

町長 町民の皆さんをはじめ、私たちは、よく川を知ることが大事であり、そのことが災害の対策、安心・安全につながると思った。六角川は、特に干満の差が大きく、上流へ上るといった体験はここでしかできない貴重な体験だと思う。現在、六角川を活かしたアイデアについては各関係方面と相談をしている状況。

議員 今後、町として力を入れるべき水害対策は。

町長 令和4年3月に町の総合排水計画を策定した。排水機場の長時間運転を想定することや事前落水を町の有効な方策の一つに位置付けた総合排水計画の着実な推進を行っている。さらに、この総合排水計画そのものも策定から2年程経過しているので、見直しや改訂が必要であると思っている。



六角川河口堰（昭和50年竣工）

ユニバーサルデザインの視点で

町長 安全に安心して頂ける体制にしていく

議員 いよいよ国スポが10月に迫ってきたが、開催地として、ユニバーサルデザインの視点で最終確認をお願いしたい。

国スポ推進室長 本町

ではソフトボール成年女子の競技を江北中学校で実施する。会場設営を10月1日から11日に実施予定。それに伴う入札等は6月から7月上旬に実施したい。また、ユニバーサルデザインの視点について、誰もが使いやすい、分かりやすい会場づくりを心がけて進めていきたいと考えている。

駅から会場までの道中や駐車場から会場までの安全対策については、現在、駅自由通路の工事を進めており、8月末で完了予定である。駅自由通路には、エレベーターもあり、高齢者の方や車椅子の方が通行しやすいと考えている。



国スポは、10月12日～14日開催

車場の貸与の申し出があっている。

町長 客観的な視点で我々が物事を見られるかということが、江北町でやってよかった、江北町に行ってみてよかったということにつながるのではないかと。一人でも多くの方に満足いただいて、もちろん安全に、安心してお越しいただける体制にしていきたい。

議員 町独自のおもてなしはできないか。

町長 我々職員も含め、他の市町を訪れた際に本町によかったと思うものがあると思う。ぜひ、そういった事を参考にしたい。また、皆さん方の印象に残った事など、ご意見、お知恵を貸していただけたらと思っている。

三吉紀美子

議員



総合排水計画における水理解析 業務の着手は

町長 江北町は事前落水を主要な対策の一つに掲げている

議員 総合排水計画において①激特事業のみでは浸水被害は防げないために町独自の内水対策が不可欠。②24時間407mmの計画降雨を示しながら、なぜ詳細な浸水被害を受ける範囲、戸数及び具体的な浸水被害解消対策方針を出すための水理解析業務に着手されないのか。

排水対策の3つの柱、流す、溜める、防ぐ、を掲げながら目的達成のために、行政はことあるごとに、上流、下流の水利委員の方々と連携を図りながら事前落水に努めていると説明。

総合排水計画では内水対策シミュレーションを実施することが急務とされているが。

町長 総合排水計画に掲げている各取り組みを着実に進める。また、策定から2年経過しているため一定の見直し、検証も必要だと思う。

総合排水計画の中には、確かに、水理解析という文言を使用しているが、水理解析をしなければ計画に掲げる取り組みができないというわけではない。

現在、町は事前落水を主要な対策の一つに掲げている。しかし、どの位事前落水したらいいのかという基準がないため、町から事前落水の要請があってもどれ位水を落としていいかわからないと、指摘をいただいている。水理解析が不要というわけではないが、水理解析をし、ミリ単位まで事前落水する水位をだすことよりも、町全体で事前落水の仕組みづくりをすることに先に取り組むことが大事ではないかと思う。

町道花祭、村内線の災害対応は

町長 現場管理の徹底と、住民説明はしっかりやらせていただきたい



ブルーシートで覆われた地滑り箇所

議員 地滑りとされる現地を見たが、被災箇所はブルーシートで覆われ、土のうが置かれていた。ブルーシートの一部が古くなり破損、土のうは破れて、中の土が出ていた状態だった。降雨前

後に現地確認を行い、被災箇所の拡大を防ぐ対策が必要ではないか。

基盤整備課長 被災箇所にブルーシートで被覆し、土のうで押さえる対策をしている。ブルーシートの状況は定

朽木排水機場におけるポンプ設備の調整工事について

基盤整備課長 今後は、地元の方の不安を払拭するために説明が必要だと感じている

議員 朽木排水機場のポンプ設備の工事期間が令和6年3月31日までから5月31日までに変更されていた。地元説明が必要でなかったのか。排水設備等の調整工事は11月、3月末までの渇水期に実施すると聞いている。過去、梅雨時期に調整工事を実施し、被害が拡大したことを受け行政協議がなされ、二度と繰り返さないとの回答がさ

期的に確認している。指摘のとおり破れた所はあったが、そこは亀裂が生じていない道路の部分であった。

町長 現場管理の徹底と住民説明はしっかりやらせていただきたい。

れたと聞いているが。

基盤整備課長 今回の工事は2基ある排水ポンプのうち1基の分解工事で、雨期前の4月末までに完了する目途がたっていたため、地元説明は行わずに工事を進めた。

しかし、地元の方が心配されていたと聞き、今後は、地元の方の不安を払拭するためにも説明が必要だということに改めて感じている。

総務常任委員会

問 コミュニティ助成事業補助金を活用して購入する物品は地区と協議して決めているのか。

企画情報係長 各地区から申請された物品を「自治総合センター」に助成対象となるかどうかを確認しながら、手続きをしている。

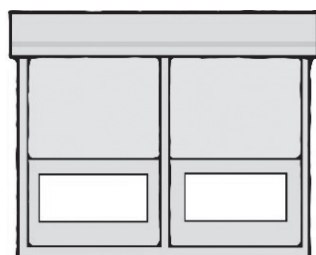
問 地区集会所を熱中症避難所とし開設した場合、電気代を補助する事業は、年度当初から予算化できなかったのか。

総務政策課長 気候変動適応法の改正に併せ、公共施設4力所の「涼み処」だけでなく、地区集会所を涼み処として開設する協議をしていたが、当初予算編成までには方針が決定できなかった。

問 「製品プラスチック」の分別・収集率を

向上させるため、袋による回収だけでなく、町内に回収ステーションの設置を検討できないか。

町民生活課長 製品プラスチックの収集体制、回収場所については、来年4月からの実施に向け、今後検討する。



回収ステーションの設置検討を

問 花山球場の修繕・改修計画の内容は、生涯学習係長 排水管の砂詰まりを解消するため側溝を新設。また、らせん階段を修繕する。観客席ベンチは、破損している箇所を撤去し、コンクリートを研磨する予定。

問 ネイブル多目的ホールの床研磨を計画しているが、床が損傷した原因は。

生涯学習係長 床面の劣化（剥がれ・反り）等が生じており、今回研磨を計画しているが、損傷の原因は、不明。



色が変色した壁



損傷の激しい床

問 保護者が児童（18歳未満）を養育することが一時的に困難になった場合等に施設を利用することができない「子育て短期支援事業」で利用できる施設はどこか。また、現在利用相談はあるのか。

こども教育課長 佐賀市内にある「聖華園」「乳児院みどり園」「佐賀清光園」の3施設。嬉野市にある「済昭園」の計4施設。また利用については、既に相談があっている。

問 保育士等による児童虐待の案件が増加しているために対策を講じる費用を補助する事業が予定されているが、どういった対策を計画されているか。

こども教育課長 カメラの設置、外から見えないように目隠しを設置、パーティション購入等を計画されている。

総務常任委員会 町内視察

◆期日 6月13日

①花山球場では、委員会から指摘していた、FRPを使用している観客席の改修や、側溝、排水管の砂詰まりの状況と、らせん階段の修繕箇所の確認をしました。



観客席の改修



排水管の砂詰まり



らせん階段の修繕

②国スポのソフトボール競技会場となっている中学校グラウンドを視察しました。グラウンドと会場の設営予定内容を確認しました。車椅子を利用する方は、体育館の多目的トイレを使用できることを確認しました。



中学校体育館多目的トイレ

産業厚生常任委員会

問 带状疱疹予防接種費用の助成事業だが、副反応による健康被害等が発生する場合もあり、早期に取り組むべき事業ではないと思うが。

健康福祉課長 高齢者の方が発症した場合に後遺症が残る確率が高くまた、発見が遅い場合完治が難しい等の問題があるため早期に予防に取り組みたい。



ワクチン接種で重症化予防

問 带状疱疹ワクチンの副反応にはどんな症状があるのか。

保健係長 生ワクチンは、接種部位の赤み、痒み、熱を持つという反

応が多い。不活化ワクチンは、筋肉注射のため、接種部位の痛み、筋肉痛等が多いと言われている。

問 2種類のワクチンのうち、どちらを接種したらいいのか、自身で判断するのは難しいと思うが。

保健係長 まずは、かかりつけの医療機関の先生にご相談いただきたい。

問 eスポーツ事業だが、ゲーム機を町が購入するのか。

健康福祉課長 ゲームは、プレイステーションとコンテンドースイッチを購入予定。



eスポーツ体験会

問 ゲーム機、モニター等eスポーツで使用する物品は、地区の「通いの場」に貸し出すのか。

健康福祉課長 申請をいただいてeスポーツに必要な物品を貸し出す予定。

健康福祉課長代理 eスポーツは、高齢者の認知機能の向上につながるというわれている。新しい活動の一つとして「通いの場」に取り入れていただければと考えている。

問 今年度の新型コロナワクチン接種費用助成の対象者は。

保健係長 今年度から定期接種に位置付けられたため、対象者は、65歳以上の方、60歳から64歳で一定の障害をお持ちの方。それ以外の方が接種する場合は、全額自己負担となる。

問 新たに住民税非

課税世帯又は住民税均等割のみ課税となった世帯に対して給付される「低所得者世帯給付事業・子ども加算給付事業」は対象者を町で把握した上で、申請を促す通知を送付する「プッシュ型」で対応するのか。

福祉係長 基本的にプッシュ型で対応する。但し、対象となる世帯に新たにお子さんが生まれた場合は、その際に適宜申請が必要となる。

問 ラジコン草刈り機を地区で購入し、不足する予算を町から補助できないかという要望があるが、その対応は。

地域振興課長 地区で購入するラジコン草刈り機に対して個別に補助することは考えていない。今回、町で購入を予定しているラジコン草刈り機を活用していただきたい。

問 町の中山間地域を主な口ケ地とした「土



白木地区の崩れかかった道

産業厚生常任委員会 町内視察

視察1箇所目は、白木地区内で雨天時の危険箇所や対策が必要な

道路の状況について区長の説明を受け、確認をした。

のひと 風のひと」の上映を町内で3回予定されているが、上映場所はまだ決まっているのか。

大ホールで上映。残り2回の上映場所は、現在調整中。また、町内以外でも上映を予定しているが、上映場所は、現在調整中。

地域振興課長 7月20日土曜日に町公民館

在調整中。



鳴江河畔公園右岸側

3箇所目は、鳴江河畔公園の右岸側を視察。芝がきれいに刈り取られ、適切に維持管理されていた。



水害常襲地帯

2箇所目は、日の出地区で浸水する危険な個所を区長とともに視察。



長江湖排水樋管反対側は草が繁茂



重機を使った浚渫

4箇所目は、一般質問で言及されていた長江湖排水樋管における浚渫状況を視察。大型

重機を用いた大掛かりな浚渫が行われていた。



電動化が求められている水門

5箇所目は、制水門（惣領分地区）を視察。この制水門は大雨の際、流量を調整するための重要な水門。しかし、その操作員の方々も高齢のため操作に苦慮されており、電動化の要望が出されている。

条例改正

●江北町税条例等の一部を改正する条例

（賛成多数で承認）

●江北町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び江北町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

（全員賛成で可決）

●江北町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額を定める条例の一部を改正する条例

（全員賛成で可決）



意見書

●政治への信頼を取り戻すことを求める意見書

（全会一致で可決）

政治資金規正法の改正が議論される中、改正法の実効性を早急に確保すること、裏金問題の再発防止及び政治に対する国民の理解と信頼回復に向け真摯に取り組むよう強く求める。

監査委員の選任

伊東啓子氏

（選任同意）

固定資産評価員の選任

山下宗人氏

（選任同意）

教育委員会委員の選任

浪瀬隆一氏

（任命同意）

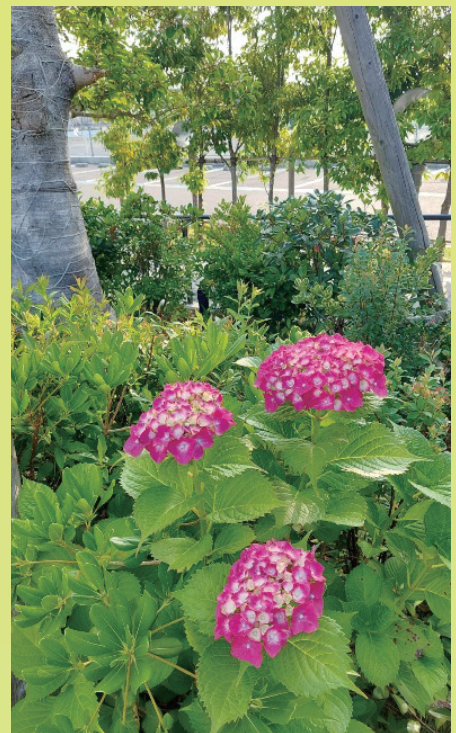
議長交際費の公表

議長が町議会を代表し、対外的活動をするために支出した交際費を公表します。

項目	件数	支出額
ご 祝 儀	3	15,000 円
そ の 他	1	11,550 円
合 計	4	26,550 円

（令和6年 4月～6月分）

七夕さん



7月中旬に開催される新宿の祇園祭りでは、こどもクラブによる七夕飾りが彩りを添えます。アジサイは御嶽山、みんなの公園で見つけました。

編集後記

温暖化は「沸騰している！」国連のグテーレス事務総長は、その深刻さを指摘しています。この春、激しい寒暖差に体調を崩した人は多いのではないのでしょうか。祇園川の蜚を20年近く観察してきましたが、毎年5月連休時には出現し、中旬にはあふれるように飛び交う様子を、今年は見ることができませんでした。杞憂（きゆう）という言葉がありますが、そうとは言えない気候危機の現実があります。

（土淵）

議会広報委員会

委員長	池田 和幸
副委員長	土淵 茂勝
	田村 康
	古賀 里美
	酒井 明子